

## 平成24年度第2回今夏の電力需給状況についての意見交換会結果概要について

### 1 開催概要

日時：平成24年5月28日(月) 17:00～17:40

場所：琵琶湖ホテル オレンジ・ブラウン

出席者：滋賀経済団体連合会(6団体代表者)

関西電力株式会社(滋賀支店長、滋賀支店地域エネルギー室長)

滋賀県(知事、商工観光労働部長)

### 2 関西電力(株)からの節電のお願いについて(別添参照)

### 3 関西広域連合および県における取組について

(平成24年5月19日付け「今夏の電力需給対策について」(関西広域連合)および「夏の節電クールアクション2012」骨子(たたき台)に基づき知事より説明)

### 4 意見交換(文責：滋賀県商工観光労働部地域エネルギー振興室)

[滋賀県商工会議所連合会(滋賀経済団体連合会副会長)]

- ・節電要請については、ほとんどの企業が協力をする。
- ・計画停電は何としても避けていただきたいと申し上げてきた。関西電力は安定供給の責任を果たす、あるいはそのための条件整備をするという点においてどのような努力をされたか。
- ・電力事業者として、政府や地元、周辺自治体の理解を得るような条件、環境整備を求めているいただきたい。
- ・商工会議所連合会としては、近畿71商工会議所で、①安全性が確保された原発については速やかに再稼働をお願いしたい、②安全性の確保を前提として他の原発についても再稼働に向けて準備を進められたい、③節電ならびに計画停電等は特に中小企業への負担が大きいことから最大限の配慮をお願いしたい、と要望している。

[関西電力(株)]

- ・安定供給に対して大変なご心配をおかけし、節電をお願いすることになり誠に申し訳ない。
- ・計画停電については、危機管理ということで国と相談を開始しているという段階。我々としては供給力の確保に最大を尽くしたい。
- ・今回、休止火力発電所の立ち上げやガスタービン発電機の増設、コンバインドサイクル発電所の改修を行った。自家発電、他者からもありとあらゆる手を尽くして電力をかき集めている。
- ・節電については、料金メニューの拡充など何らかのメリットを設けるようにした。
- ・原子力発電所についても安全最優先で取り組んできた。今後も世界最高水準の信頼性を確保する原子力発電にすることを宣言し、原子力の信頼を確保して安定供給に全力を尽くす。

してまいりたい。

#### 〔滋賀経済同友会〕

- ・今回の節電については、県内の中小企業、特に製造業を中心に、根幹を揺るがすような話と  
いうことで非常に重く取り上げている。
- ・4－6月の企業の動向調査で節電の調査を行った。①経費と設備のコストが上がるのを心配  
する声、②生産活動が落ちることを心配する声、③取引先に対してサービスが低下するとい  
う声、があり、競争力を根こそぎとられていくと心配をされている。
- ・繰り返し停電が起こった場合、生産をやめるという極端な話もでている。
- ・日本に生産拠点を置いておくという意義が薄くなり、空洞化を非常に心配する。
- ・この夏を乗りきれたととしても電力の安定供給について、道が開けない。
- ・安全性をしっかりと確認した上で、新たな電力確保、安定供給の更なる一步を踏み込まない  
と、打開できない。
- ・中長期的な部分をしっかりと頭に置いたうえで、示すとわかりやすい。

#### 〔関西電力〕

- ・供給計画は10年先をみながら進めてきた。中長期的には国のエネルギー政策をしっかりと  
踏まえて、検討したい。
- ・短期的には、なんとかこの夏を乗り切るために節電をお願いしたい。
- ・供給力についてもありとあらゆる手段を使い、今後も確保したい。

#### 〔びわこビズターズビューロー〕

- ・観光、レジャーは非常に厳しい環境のなかで事業を進めており、当然、経費節減という考え  
方の中で、従来から節電に努めている。
- ・平成22年度対比15%でということは可能な数字か。基本的な安定供給の確保ということに  
全力をつくしていただきたい。
- ・レジャー関係は、夏はその会社の存続を賭けた時期であり、安定供給ができるということ  
を提示していただきたい。

### 5 終わりにあたっての知事コメント要旨

- ・経済界には、大変ご心配をさせていただいている。計画停電は絶対に避けてほしいという思い。
- ・滋賀県は製造業の拠点。関西電力さんには製造過程への具体的な影響を考慮し、供給者とし  
ての役割を果たしていただきたい。
- ・県としても、6月の補正予算にむけて予算的な措置も最大限行い、中小企業の皆さんなど  
に対しての支援を考えさせていただきたい。
- ・力を合わせて乗り切るそのための具体的な策を今後一層、それぞれが詰め、忌憚のない意見  
を県にも寄せていただきたい。

## 今夏の需給見通しと節電のお願いについて

平成24年5月19日  
関西電力株式会社

当社はこれまで、この夏の供給力の確保に最大限の努力を尽くしてきましたが、大飯発電所3、4号機をはじめ、原子力プラントの再稼働の見通しが依然として立っておらず、この夏は8月の需給ギャップがマイナス14.9%と大変厳しく、広域的な停電を回避できない可能性もあることから、国や自治体の皆さまとも検討を進めてきました結果、本日、お客さまに節電のお願いをさせていただくこととなりました。

具体的には、全てのお客さまに対して、お盆を除く7月2日から9月7日までの平日9時から20時の間、一昨年の夏と比較して15%以上の節電へのご協力をお願い申し上げます。

お客さまには、再三にわたり、大変なご不便とご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございませんが、この夏の節電にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。また、中部電力、北陸電力、中国電力の管内のお客さまにも、関西の需給安定に向けて、節電にご協力を賜ることとなり、誠に申し訳ございませんが、この夏の節電に格別のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

この夏については、15%以上の節電をお願いしていますが、これは比較の対象が一昨年の夏ですので、昨年、ご協力を賜りました節電の取組みやその結果を参考にしていただき、この夏の節電にご協力を賜りたいと考えています。ご家庭のお客さまをはじめ、全てのお客さまに、特に気温が高くなる13時から16時の間、重点的な節電をお願い申し上げますとともに、でんき予報等をご活用いただき、時期や時間帯ごとの需給ギャップの状況に応じて、ご事情の許す範囲で可能な限りの節電にご協力をお願い申し上げます。

今後、国や自治体の皆さまと一体となり、節電をお願いするとともに、節電にご協力いただくための具体的な方法についてご説明を行なっていきます。具体的には、法人のお客さまには個別のご訪問やダイレクトメールの送付、また、ご家庭のお客さまにはチラシの配付に加え、テレビCMや新聞広告、ホームページなどを通じて、繰り返しご説明するとともに、通話料無料の専用ダイヤルを開設し、お問い合わせにも対応してまいります。

気温の状況等によっては、さらに需給が逼迫することも考えられるため、当社からは「でんき予報」や一斉メールでお客さまにきめ細かく情報をご提供するとともに、自治体の皆さまには、防災メールやケーブルテレビ等を通じて、住民の皆さまに呼びかけていただくことで、より一層の節電へのご協力をお願いさせていただきます。

当社としましては、今後も引き続き、定期検査中の原子力発電所の再稼働に全力で取り組むとともに、火力発電所や水力発電所の可能な限りの活用や、前日・当日段階での他社からの応援融通の調達など、追加供給力の確保に最大限努力、当社グループの総力を挙げて、電力の需給安定に向けた取組みに全力を尽くしてまいります。

以上

別紙：節電に向けた具体的な方策の新たな取組みについて

通話料無料の「節電お問い合わせ専用ダイヤル」を本日より開設いたしました。

**0120-911-777(通話料無料)**

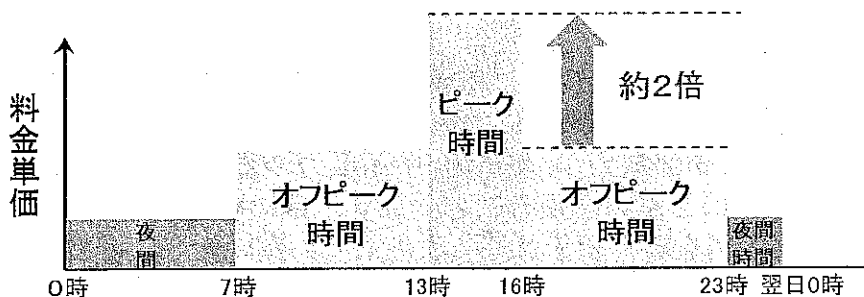
●受付時間：平日(月～金)9:00～20:00、土日祝 9:00～17:30

## 節電に向けた具体的な方策の新たな取組みについて

## ■新たな料金メニュー「季時別電灯PS」の概要（近日中に選択約款として届出予定）

主にご家庭のお客さまを対象とした、新たな料金メニュー「季時別電灯PS」は、夏のピーク時に対応する「ピーク時間」と、それ以外の「オフピーク時間」「夜間時間」に時間帯を区分しており、「ピーク時間」から「オフピーク時間」および「夜間時間」へ電気のご使用をシフトしていただくことで、電気料金を削減できる料金メニューです。

## 【料金単価イメージ】夏季（毎年7月1日から9月30日までの期間）平日



ピーク時間：夏季（毎年7月1日から9月30日までの期間）平日の13時から16時までの時間

オフピーク時間：毎日7時から23時までの時間（ピーク時間に該当する時間を除く）

夜間時間：毎日0時から7時までおよび23時から翌日0時までの時間

## ■「節電トライアル」の概要

「節電トライアル」は、2012年7月分～9月分の電気ご使用量の合計（kWh）を、2011年7月分～9月分の合計（kWh）と比較し、削減率に応じてQUOカードを進呈するものです。電気ご使用量のお知らせ照会サービス「はびeみる電」と併せてお申込みいただくと、達成状況が簡単にご覧いただけます。



お申込みが  
必要です

応募対象：以下のご家庭向けの契約種別にて、当社とご契約いただいているお客さま  
従量電灯A・従量電灯B・時間帯別電灯・季時別電灯PS・  
はびeタイム（はびeプラン）・低圧電力・低圧総合利用契約

応募期間：2012年6月1日（金）～7月31日（火）

達成条件と賞品：2012年7月分～9月分の電気使用量の合計（kWh）を、  
2011年7月分～9月分の合計（kWh）と比較し、  
削減率に応じてQUOカードを進呈いたします。

15%以上 ⇒ 1,500円分

10%以上15%未満 ⇒ 1,000円分

5%以上10%未満 ⇒ 500円分

★「はびeみる電」への新規加入で+500円分

削減率が5%に満たない場合でも、抽選でQUOカード500円分を進呈いたします。

ご転宅等により、前年同月分の電気のご使用量と比較ができない場合も、  
抽選でQUOカード500円分を進呈いたします。

※2012年9月末時点で、お申込み時のお客さま番号にてご契約が継続しているお客さまが対象となります。

※支払期限日（検計日の翌日から90日目）以内に電気料金をお支払いいただいているお客さまに限りです。

※抽選は、あわせて1,000名様となります。

※比較ができない場合は、2011年6月以降にお客さま番号の変更を伴うご契約内容の変更があった場合等をいいます。